



メディア リソース グループの 設定

メディア リソース管理は、メディア リソース グループとメディア リソース グループ リストによる処理を包含しています。メディア リソース管理にはメディア リソースの管理機構が備わっているため、クラスタ内のすべての Cisco CallManager がメディア リソースを共有できます。メディア リソースは、会議、トランスコーディング、メディア 終 端、Annunciator、および Music On Hold の各サービスを提供します。

メディア リソース グループは、メディア サーバが論理グループを構成するように定義します。必要に応じて、メディア リソース グループを地理上のロケーションやサイトと関連付けることができます。また、サーバの使用方法やサービスのタイプ (ユニキャストまたはマルチキャスト) を制御するためのメディア リソース グループも必要に応じて作成できます。

次のタイプのデバイスを、1 つのメディア リソース グループにグループ化することができます。

- Conference Bridge (CFB)
- Media Termination Point (MTP)
- Music On Hold Server (MOH)
- Transcoder (XCODE)
- Annunciator (ANN)

メディア リソース グループを設定するには、次のトピックを参照してください。

- [メディア リソース グループの検索 \(P.38-3\)](#)
- [メディア リソース グループの追加 \(P.38-6\)](#)
- [メディア リソース グループの更新 \(P.38-8\)](#)
- [メディア リソース グループのコピー \(P.38-10\)](#)
- [メディア リソース グループの削除 \(P.38-12\)](#)
- [メディア リソース グループの設定値 \(P.38-14\)](#)
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「メディア リソースの概要」
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「メディア リソース グループおよびメディア リソース グループ リストの設定チェックリスト」

メディア リソース グループの検索

ネットワーク内にはいくつかのメディア リソース グループが存在することがあるので、Cisco CallManager では、固有の条件を指定して、特定のメディア リソース グループを見つけることができます。メディア リソース グループを見つける手順は、次のとおりです。



(注)

Cisco CallManager Administration では、ブラウザ セッションでの作業中は、メディア リソース グループの検索設定が保持されます。別のメニュー項目に移動してからこのメニュー項目に戻ってくる場合でも、検索に変更を加えたり、ブラウザ を閉じたりしない限り、メディア リソース グループの検索設定は保持されます。

手順

ステップ 1 Service > Media Resource > Media Resource Group の順に選択します。

Find and List Media Resource Group ウィンドウが表示されます。2 つのドロップダウン リスト ボックスを使用して、メディア リソース グループを検索します。

ステップ 2 最初の Find Media Resource Groups where ドロップダウン リスト ボックスから、次の条件のいずれかを選択します。

- Name
- Description



(注)

このドロップダウン リスト ボックスで選択する条件によって、検索時に生成されるメディア リソース グループ リストのソート方法が決まります。たとえば、Description を選択すると、Description 列が結果リストの左側の列に表示されます。

■ メディア リソース グループの検索

2 番目の Find Media Resource Groups where ドロップダウン リスト ボックスから、次の条件のいずれかを選択します。

- begins with (前方一致)
- contains (中間一致)
- ends with (後方一致)
- is exactly (完全一致)
- is empty (空白)
- is not empty (非空白)

ステップ 3 必要に応じて適切な検索テキストを指定し、**Find** をクリックします。また、ページごとに表示する項目の数も指定できます。

**ヒント**

データベースに登録されているメディア リソース グループをすべて検索するには、検索テキストを入力せずに **Find** をクリックします。

検出されたメディア リソース グループのリストが、次の項目別に表示されます。

- Media Resource Group icon
- Media Resource Group name
- Description
- Multicast

**(注)**

該当するメディア リソース グループの横にあるチェックボックスをオンにして、**Delete Selected** をクリックすると、Find and List Media Resource Group ウィンドウから複数のメディア リソース グループを削除できます。Matching Records タイトルバーにあるチェックボックスをオンにして **Delete Selected** をクリックすると、ウィンドウ内のすべてのメディア リソース グループを削除できます。

ステップ 4 レコードのリストから、検索条件と一致する Media Resource Group icon、Media Resource Group name、Description、または Multicast 設定をクリックします。

選択したメディア リソース グループがウィンドウに表示されます。

関連項目

- [メディア リソース グループの追加 \(P.38-6\)](#)
- [メディア リソース グループの更新 \(P.38-8\)](#)
- [メディア リソース グループのコピー \(P.38-10\)](#)
- [メディア リソース グループの削除 \(P.38-12\)](#)
- [メディア リソース グループの設定値 \(P.38-14\)](#)
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「メディア リソースの概要」
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「メディア リソース グループおよびメディア リソース グループ リストの設定チェックリスト」

メディア リソース グループの追加

メディア リソース グループを追加する手順は、次のとおりです。



(注)

メディア リソース グループから最初にリソースを除去しておく場合、またはメディア リソースが入っているメディア リソース グループを削除する場合を除いて、メディア リソース グループに含まれているメディア リソース (たとえば、Conference Bridge) は、削除できません。

手順

ステップ 1 Service > Media Resource > Media Resource Group の順に選択します。

ステップ 2 ウィンドウの右上にある **Add a New Media Resource Group** リンクをクリックします。

Media Resource Group Configuration ウィンドウが表示されます。

ステップ 3 適切な設定値を入力します (表 38-1 を参照)。

ステップ 4 **Insert** をクリックします。

Status が、*Ready* から *Insert completed* に変わります。これで、Media Resource Groups リストに、新規 Media Resource Group が追加されました。

関連項目

- [メディア リソース グループの検索 \(P.38-3\)](#)
- [メディア リソース グループの更新 \(P.38-8\)](#)
- [メディア リソース グループのコピー \(P.38-10\)](#)
- [メディア リソース グループの削除 \(P.38-12\)](#)

- [メディア リソース グループの設定値 \(P.38-14\)](#)
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「メディア リソースの概要」
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「メディア リソース グループおよびメディア リソース グループ リストの設定チェックリスト」

メディア リソース グループの更新

既存のメディア リソース グループを更新する手順は、次のとおりです。



(注)

メディア リソース グループから最初にリソースを除去しておく場合、またはメディア リソースが入っているメディア リソース グループを削除する場合を除いて、メディア リソース グループに含まれているメディア リソース（たとえば、Conference Bridge）は、削除できません。

手順

- ステップ 1 P.38-3 の「メディア リソース グループの検索」の手順を使用して、メディア リソース グループを見つけます。
- ステップ 2 更新するメディア リソース グループをクリックします。
- ステップ 3 適切な設定値を更新します（表 38-1 を参照）。



(注)

デバイスを再起動すると、このメディア リソース グループに関連するデバイスがすべてリセットされます。Cisco CallManager が、影響を受けるゲートウェイ上のアクティブ コールを削除する可能性があります。

- ステップ 4 **Update** をクリックします。

Status が、*Ready* から *Update completed* に変わります。
- ステップ 5 メディア リソース グループ内のすべてのデバイス（使用可能なリソースと選択済みリソースの両方）を再起動するには、**Restart Devices** ボタンをクリックします。

関連項目

- [メディア リソース グループの検索 \(P.38-3\)](#)
- [メディア リソース グループの追加 \(P.38-6\)](#)
- [メディア リソース グループのコピー \(P.38-10\)](#)
- [メディア リソース グループの削除 \(P.38-12\)](#)
- [メディア リソース グループの設定値 \(P.38-14\)](#)
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「メディア リソースの概要」
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「メディア リソース グループおよびメディア リソース グループ リストの設定チェックリスト」

メディア リソース グループ の コピー

既存のメディア リソース グループをコピーする手順は、次のとおりです。

手順

- ステップ 1** P.38-3 の「メディア リソース グループ の 検索」の手順を使用して、メディア リソース グループを見つけます。
- ステップ 2** Matching records リストから、コピーするメディア リソース グループに対応する **Copy** アイコンをクリックします。
- ステップ 3** 該当する設定値を更新します (表 38-1 を参照)。メディア リソース グループ内のすべてのデバイス (使用可能なリソースと選択済みリソースの両方) を再起動するには、**Restart Devices** ボタンをクリックします。



(注) 少なくとも Media Resource Group Name を変更する必要があります。



(注) デバイスを再起動すると、このメディア リソース グループに関連するデバイスがすべてリセットされます。Cisco CallManager が、影響を受けるゲートウェイ上のアクティブ コールを削除する可能性があります。

- ステップ 4** **Insert** をクリックします。

ウィンドウがリフレッシュされ、新しいメディア リソース グループがデータベースに追加されます。

関連項目

- [メディア リソース グループの検索 \(P.38-3\)](#)
- [メディア リソース グループの追加 \(P.38-6\)](#)
- [メディア リソース グループの更新 \(P.38-8\)](#)
- [メディア リソース グループの削除 \(P.38-12\)](#)
- [メディア リソース グループの設定値 \(P.38-14\)](#)
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「メディア リソースの概要」
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「メディア リソース グループおよびメディア リソース グループ リストの設定チェックリスト」

メディア リソース グループの削除

既存のメディア リソース グループを削除する手順は、次のとおりです。

始める前に

メディア リソース グループ リストに割り当てられているメディア リソース グループは、削除できません。メディア リソース グループを使用しているメディア リソース グループ リストを検索するには、Media Resource Group Configuration ウィンドウの **Dependency Records** リンクをクリックします。Dependency Records がシステムで使用可能になっていない場合、Dependency Records Summary ウィンドウにメッセージが表示されます。Dependency Records の詳細については、[P.A-4 の「Dependency Records へのアクセス」](#)を参照してください。使用されているメディア リソース グループを削除しようとすると、Cisco CallManager はエラーメッセージを表示します。現在使用されているメディア リソース グループを削除する場合は、事前に、次の作業のどちらか一方または両方を実行しておく必要があります。

- 削除するメディア リソース グループを使用しているメディア リソース グループすべてに、別のメディア リソース グループ リストを割り当てる。[P.39-7 の「メディア リソース グループ リストの更新」](#)を参照してください。
- 削除するメディア リソース グループを使用しているメディア リソース グループ リストを削除する。[P.39-11 の「メディア リソース グループ リストの削除」](#)を参照してください。

手順

-
- ステップ 1** [P.38-3 の「メディア リソース グループの検索」](#)の手順を使用して、メディア リソース グループを見つけます。
 - ステップ 2** 一致するレコードのリストから、削除するメディア リソース グループを選択します。
 - ステップ 3** **Delete** ボタンをクリックします。

このメディア リソース グループを完全に削除しようとしていること、およびこの操作は取り消せないことを確認するメッセージが表示されます。

ステップ 4 続行するには、**OK** をクリックします。削除操作を取り消すには、**Cancel** をクリックします。

選択されたメディア リソース グループが、メディア リソース グループ リストから削除されました。

関連項目

- [メディア リソース グループの検索 \(P.38-3\)](#)
- [メディア リソース グループの追加 \(P.38-6\)](#)
- [メディア リソース グループのコピー \(P.38-10\)](#)
- [メディア リソース グループの更新 \(P.38-8\)](#)
- [メディア リソース グループの設定値 \(P.38-14\)](#)
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「メディア リソースの概要」
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「メディア リソース グループおよびメディア リソース グループ リストの設定チェックリスト」

■ メディア リソース グループの設定値

メディア リソース グループの設定値

表 38-1 では、メディア リソース グループの設定に使用される設定値について説明します。

表 38-1 メディア リソース グループの設定値

フィールド	説明
Media Resource Group Name	これは必須フィールドで、Cisco CallManager がメディア リソース グループを識別するための固有の名前を入力します。この名前には、最長 50 文字まで指定できます。文字、数字、スペース、ダッシュ、ドット（ピリオド）、および下線を指定できます。
Description	メディア リソース グループの説明を入力します。この説明には、最長 50 文字を指定できます。説明には、二重引用符 (“ ”)、小なり (<)、大なり (>)、またはパーセント記号 (%) が、含まれていないことを確認してください。
Devices for this Group	この領域は、メディア リソース グループのメディア リソースを定義するのに使用される Available Media Resources と Selected Media Resources の 2 つの画面区画から構成されます。
Available Media Resources	<p>メディア リソース グループに対して選択可能なメディア リソースが表示されます。このメディア リソースには、次のメディア リソース タイプが含まれます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Conference Bridges (CFB) • Media Termination Points (MTP) • Music On Hold Servers (MOH) • Transcoders (XCODE) • Annunciator (ANN) <p>マルチキャスト用に設定されている Music On Hold サーバには、(MOH)[Multicast] というラベルが付いています。</p> <p>このメディア リソース グループのメディア リソースを追加するには、リストからメディア リソースを選択し、下矢印をクリックします。メディア リソースが追加されると、その名前が、Selected Media Resources に移動されます。</p>

表 38-1 メディア リソース グループの設定値 (続き)

フィールド	説明
Selected Media Resources	<p>メディア リソース グループに対して選択されたメディア リソースが表示されます。どのメディア リソース グループでも、少なくとも 1 つのメディア リソースを選択する必要があります。</p> <p>メディア リソースを削除 (選択解除) するには、その名前を選択し、上矢印をクリックします。</p>
Use Multicast for MOH Audio	<p>Music On Hold Audio 用のマルチキャストを使用するには、このチェックボックスをオンにします。マルチキャストを使用するには、Selected Media Resource の少なくとも 1 つが、マルチキャスト MOH サーバであることを確認してください。</p> <p> (注) システム管理者は、マルチキャスト オーディオ ソースを設定または作成する責任を負います。</p>

関連項目

- [メディア リソース グループの検索 \(P.38-3\)](#)
- [メディア リソース グループの追加 \(P.38-6\)](#)
- [メディア リソース グループの更新 \(P.38-8\)](#)
- [メディア リソース グループのコピー \(P.38-10\)](#)
- [メディア リソース グループの削除 \(P.38-12\)](#)
- [メディア リソース グループ リストの設定 \(P.39-1\)](#)
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「メディア リソースの概要」
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「メディア リソース グループおよびメディア リソース グループ リストの設定チェックリスト」

■ メディア リソース グループの設定値